

課題作成にあたっての注意点

ここでは、「実践研究発表の方法」の事前課題及び修了レポートの作成にあたっての注意点についてお伝えします。

<事前課題>

「社会福祉士学会『個人発表』発表申込書」を作成してください。また、併せて演習で発表をするための準備として「『個人発表』分科会（研究）発表要旨原稿」の下書きを作成してください。発表は5分程度です。

<修了レポート>

演習をふまえて「『個人発表』分科会（研究）発表要旨原稿」を修正し、模擬的な分科会発表レジュメを完成させてください。指定されたフォーマットを用いて提出してください。

<注意点>

1. 第33回日本社会福祉士会全国大会（島根大会）から、発表分類が「研究」または「報告」の2つになっていますが、「研究」を想定して作成してください。
2. 様式は、A4判・縦長2枚とします。
3. 全国大会の社会福祉士学会（分科会）で15分間の発表をすることを想定して作成してください。過去の全国大会のレジュメを参考にする場合は、別紙の課題作成参考資料を参照してください。
4. テーマや氏名を記載する枠内及びレジュメ本文中の見出し・小見出し等はゴシック体とし、本文自体は明朝体で記述してください。文字の大きさは10ptで統一してください。なお、この課題では、パワーポイントで作成したシートを貼り付けるようなものは認められません。発表内容の要点が分かるように文章化してください。
5. 文字数は自由としますが、余白を上下左右25ミリとしてください。
6. 提出期限、提出方法は、都道府県社会福祉士会の研修担当の指示に従ってください。
7. 実践経験のない方は、実習時の事例等を用いて作成してください。